

公表	事業所における自己評価総括表
----	----------------

○事業所名	ちとせ児童発達支援センターはる		
○保護者評価実施期間	令和6年12月1日	～	2025年2月28日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	11 (回答者数)	6
○従業者評価実施期間	2024年12月1日	～	2024年12月28日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○訪問先施設評価実施期間	令和6年12月1日	～	2025年2月28日
○訪問先施設評価有効回答数	(対象者数)	10 (回答者数)	6

○ 分析結果

事業所の強み(※)と思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
<ul style="list-style-type: none"> ・専門性の高い訪問支援員が、園や学校に訪問して、連携を図ることができる 	<ul style="list-style-type: none"> ・保育所等訪問支援の経験が豊富な職員や教員として学校に長年勤務していた職員などが、訪問支援に同行してフォローができる体制を取っていること ・地域の学校で新しく、肢体不自由学級が新設される際には、教員免許を持っている経験が豊富な職員が支援者会議に参加して、連携を図っていること ・半年に一度の頻度で3者懇談を開催できていること 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在の支援体制の継続 ・職員研修の開催や職員体制の充実

事業所の弱み(※)と思われること ※事業所の課題や改善が必要と思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
<ul style="list-style-type: none"> ・活動概要や連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果など保育所等訪問支援に関わる情報をホームページ、SNS、通信などで発信できていないこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSの運用をしていないこと ・ホームページの更新頻度がすくないこと ・通信には訪問支援のことを記載していないこと 	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSの運用やホームページのリニューアルを今後考えていきます ・保育所等訪問支援の通信の作成を考えていきます